

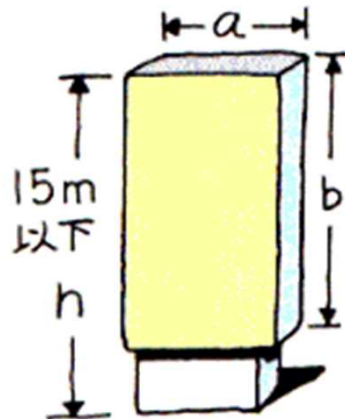
# 許可基準

## 共通基準 （秋田市屋外広告物条例施行規則 別表第1）

- ① 景観を著しく遮へいすることがないもの
- ② 個数、形状、意匠および色彩は、周囲の景観と著しく不調和でないもの
- ③ 蛍光又は反射を伴う塗料又は材料を使用しないもの
- ④ 地色は蛍光色を使用しないもの
- ⑤ その他景観形成基準に適合するもの

# 種類別の許可基準(主なもの)

## 野立広告塔



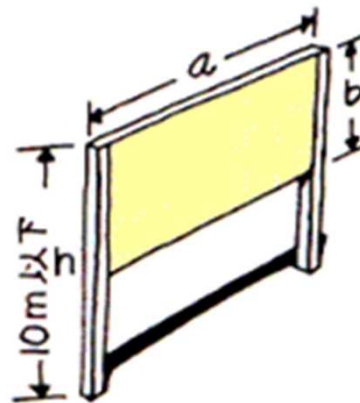
- ① 表示面積 : 1面で**30m<sup>2</sup>**以下  
( $a \times b \leq 30\text{m}^2$ )
- ② 地上高さ : **15m**以下  
( $h \leq 15\text{m}$ )

### 広告塔・広告板の区別について

本市では**広告表示の面数や広告物の形態により「塔」または「板」に区別**しています。

上図の「塔」の形状の場合でも、側面に広告表示がなく**裏表の両面(2面)表示**の場合は、野立広告「板」に該当します。

## 野立広告板



### ■市街地外の場合

(市街化調整区域など)

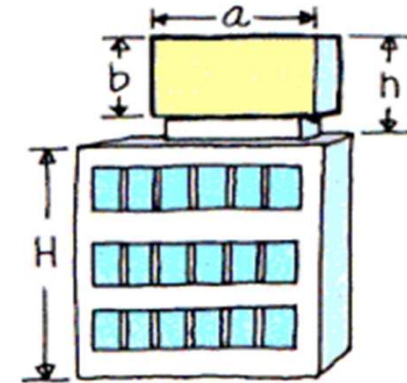
- ① 表示面積 : 1面で**30m<sup>2</sup>**以下  
( $a \times b \leq 30\text{m}^2$ )
- ② 地上高さ : **10m**以下  
( $h \leq 10\text{m}$ )

### ■市街地の場合

(用途地域が定められた場所)

- ① 表示面積 : 1面で**40m<sup>2</sup>**以下  
( $a \times b \leq 40\text{m}^2$ )
- ② 地上高さ : **15m**以下  
( $h \leq 15\text{m}$ )

## 屋上広告塔



### ■耐火・準耐火建築物の場合

広告物高さ : 建築物高さの**2/3**以下  
( $h \leq H \times 2/3$ )

### 【高さ制限の特例】

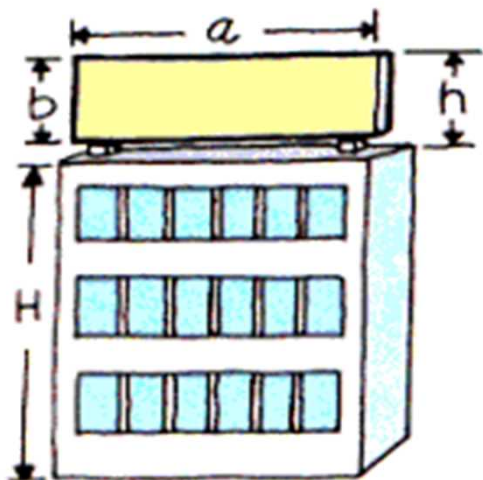
- ① 照明装置が有る
- ② 建築物の容積率が**70%**以下  
⇒ 広告物高さ : 建築物高さ以下  
( $h \leq H$ )

### ■木造建築物の場合

- ① 表示面積 : 1面で**20m<sup>2</sup>**以下  
( $a \times b \leq 20\text{m}^2$ )
- ② 地上高さ : **10m**以下  
( $h + H \leq 10\text{m}$ )
- ③ 危険防止の措置をとること。

# 種類別の許可基準(主なもの)

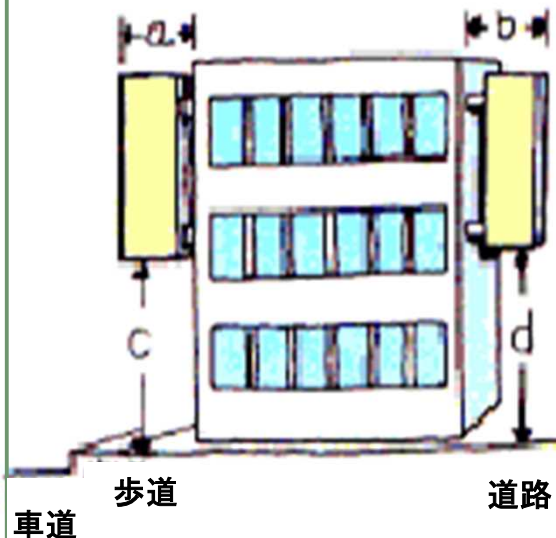
屋上広告板



- 耐火・準耐火建築物の場合  
 広告物高さ: 建築物高さの  $2/3$  以下  
 ( $h \leq H \times 2/3$ )

- 木造建築物の場合
  - ① 表示面積: 1面で  $20\text{m}^2$  以下  
 ( $a \times b \leq 20\text{m}^2$ )
  - ② 地上高さ:  $10\text{m}$  以下  
 ( $h + H \leq 10\text{m}$ )
  - ③ 危険防止の措置をとること。

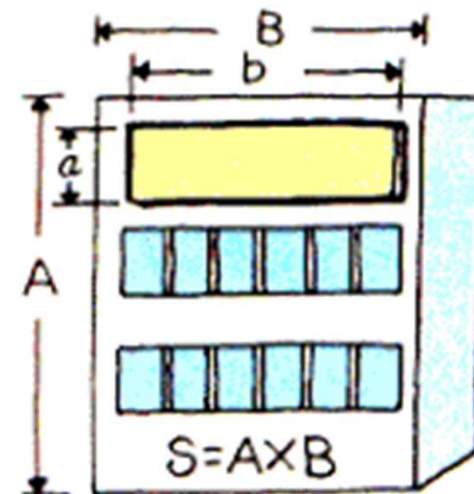
突出広告板



- 歩道と車道の区別のある場合
  - ① 突出長さ a:  $1.5\text{m}$  以下
  - ② 下端高さ c:  $2.5\text{m}$  以上

- 歩道と車道の区別のない場合
  - ① 突出長さ b:  $1.0\text{m}$  以下
  - ② 下端高さ d:  $4.5\text{m}$  以上

壁面広告板

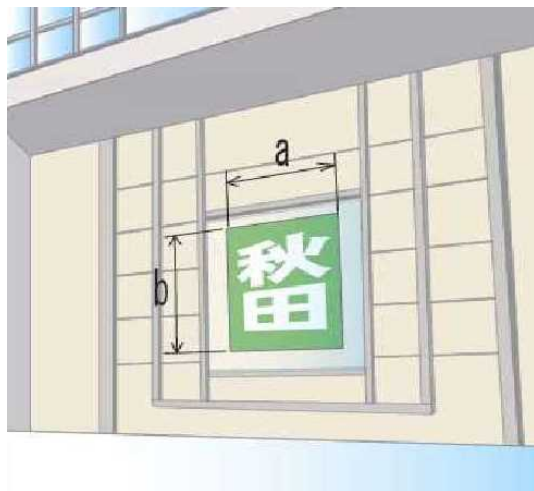


- 広告表示が1つの場合
  - ① 表示面積: 外壁面積の半分以下  
 ( $a \times b \leq S \times 1/2$ )
  - ② 表示面積:  $30\text{m}^2$  以下  
 ( $a \times b \leq 30\text{m}^2$ )

- 広告表示が複数の場合
  - ① 同一壁面の表示面積の合計面積: 外壁面積の半分以下
  - ② 同一壁面の表示面積の合計面積:  $30\text{m}^2$  以内
  - ③ 同一壁面に同一種類のものを表示しない。

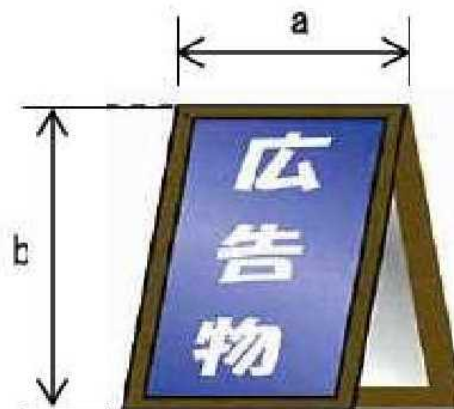
# 種類別の許可基準(その他)

## はり紙・はり札



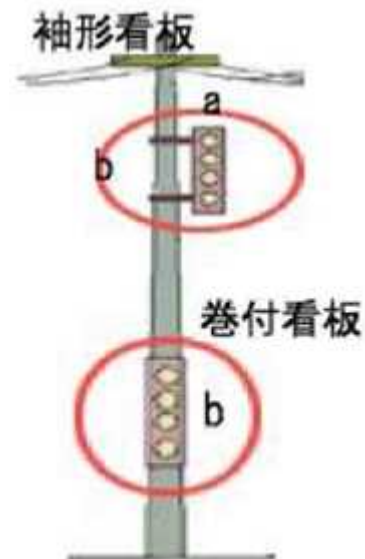
- ① 表示面積：1㎡以内
- ② 同一場所に同一種類のものを表示しない。

## 立て看板等



- ① 表示面積：4㎡以内
- ② 高さ：3m以下

## 電柱広告



### ■電柱広告(袖形)

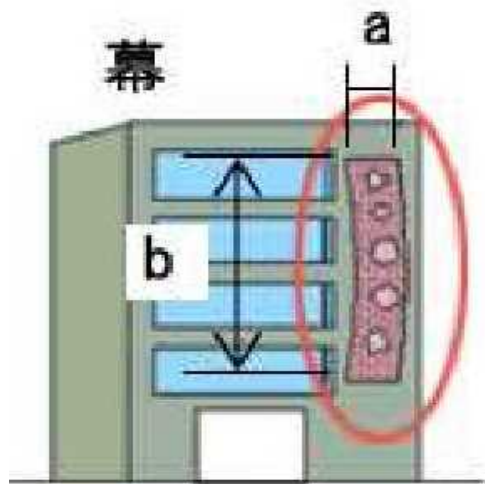
- ①幅 a：0.5m以下
- ②長さ b：1.2m以下  
など

### ■電柱広告(巻付)

- ①長さ b：1.8m以下
- ②下端高さ：地上1.5m以上  
など

# 種類別の許可基準(その他)

幕

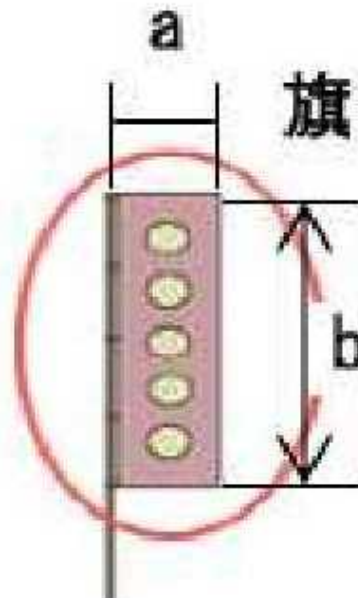


- ① 幅  $a$  : 1m以下
- ② 長さ  $b$  : 10m以下
- ③ 道路を横断する場合  
幕の最下端の高さが  
路面から4.5m以上

## 【①・②の特例】

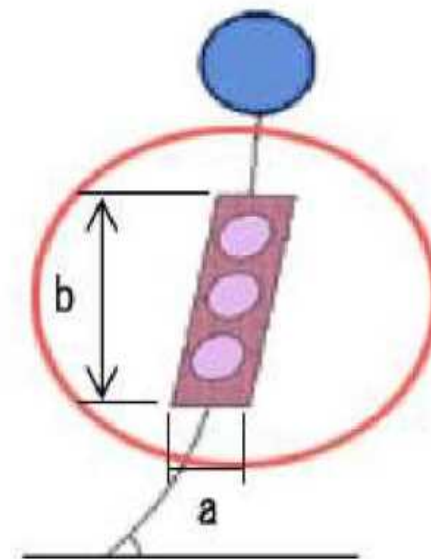
建築物又は工作物の壁面に表示するものには、表示面積が同一壁面の8/100に達するまでこれらを延長することができる。

幕・旗



- ① 幅  $a$  : 1m以下
- ② 長さ  $b$  : 10m以下

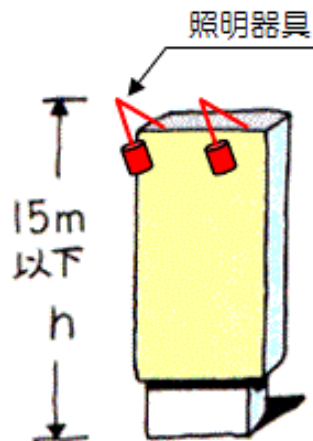
アドバルーン



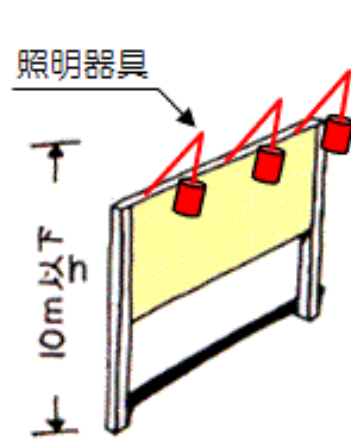
- ① 幅  $a$  : 1.5m以下
- ② 長さ  $b$  : 15m以下
- ③ 掲揚高度: 地上20m以上かつ  
地上50m以下

# 広告物の高さの制限

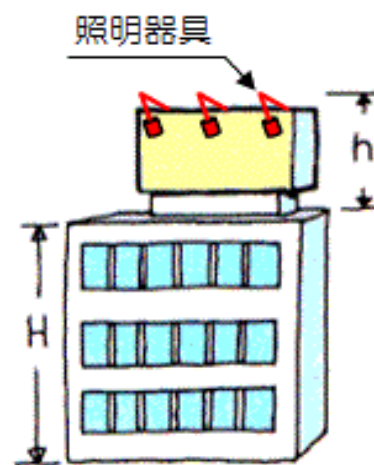
野立広告塔



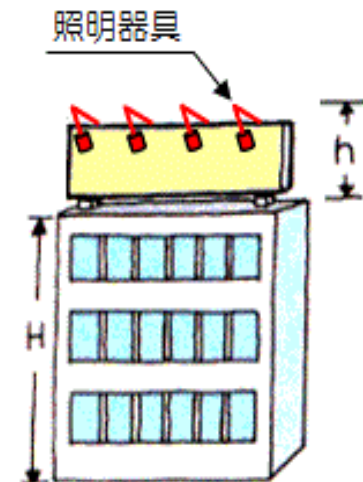
野立広告板



屋上広告板



屋上広告塔



Q 照明器具は広告物の高さに含まれるのか？

A 照明器具等の広告物に取付ける付属物は、広告物を構成する一部のため高さに含みます。

屋外広告物条例では、許可基準の広告物の高さの制限については、広告物を構成する最も高い部分となります。

たとえば、野立広告塔の最上部に照明器具を取付ける場合には、建築確認申請では高さに含まれない照明器具についても、附属部品のアーム等を含めて地上高さ15m以下とする必要があります。

( 秋田市屋外広告物条例施行規則 別表第2 )